

「平成24年度道德教育指導者養成研修（ブロック別指導者研修）」

（北海道・東北ブロック）～道德教育推進教師の育成に向けて～ 報告

高橋 透

- 1 目的 道德教育を担当する指導主事等に対し、発達の段階に応じた指導内容の重点化や道德教育推進教師を中心とした指導体制と道德教育の展開、魅力的な教材の活用等道德の時間の指導の充実、体験活動や実践活動の推進等について、必要な知識等を修得させ、各地域において本研修内容を踏まえた研修の講師等としての活動や各学校への指導・助言等が、受講者により行われることを目的とする。
- 2 主催 独立行政法人教員研修センター、秋田県教育委員会
- 3 共催 文部科学省
- 4 期間 平成24年8月1日（水）～3日（金）
- 5 会場 パーティーギャラリーイヤタカ（秋田市）
- 6 日程

平成24年度道德教育指導者養成研修（ブロック別指導者研修）（北海道・東北ブロック）

日程表

		9:30	10:00	10:40	12:10	13:10	14:40	15:00	17:00
8月1日（水）	受付	開講式	課題協議1 「今、求められる道德教育の充実を目指して」 文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官 赤堀 博行 ◎目的：学習指導要領の改訂を踏まえ、道德教育の現状と課題について理解するとともに、推進の在り方について理解を深める		昼休み	課題協議2 「体験活動や実践活動を通じた道德教育」 文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官 杉田 洋 ◎目的：特別活動の特質を生かした道德教育の意義や役割について理解する		休 憩	演習1 「道德教育推進上の課題－発達の段階に応じた指導内容の重点化－」 文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官 赤堀 博行 ◎目的：実践事例に学ぶとともに、発達の段階を踏まえた指導内容の重点化について課題をもつ
			9:00			10:20 10:30	12:30		13:30
8月2日（木）	小・中学校部会	事例発表・協議 「学校教育全体を通じて行う道德教育の実践と課題」 奥州市立姉妹小学校 教諭 高橋 幸枝 仙北市立西明中学校 教諭 武村 亜樹子	休 憩	演習2 発表・協議 「道德教育推進教師を中心とした協力・指導体制の充実と計画づくり（体験活動、「心のノート」の生かし方も含めて）」 秋田市立明徳小学校 教諭 大友 智加司 秋田県教育庁南教育事務所 指導主事 畑 朋幸 鹿角市立八幡平中学校 教諭 田中 洋 横手市立平道中学校 教諭 高橋 成浩		昼休み	演習3 発表・協議 「道德の授業づくり（魅力的な教材の開発と活用を含めて）とその評価」 秋田市立明徳小学校 教諭 大友 智加司 秋田県教育庁南教育事務所 指導主事 畑 朋幸 鹿角市立八幡平中学校 教諭 田中 洋 横手市立平道中学校 教諭 高橋 成浩		発表・協議
				◎目的：道德教育推進のための協力・指導体制の構築と全体計画等の作成および、「道德の時間」の充実に向けた創意工夫ある指導方法や評価の在り方について理解を深めるとともに、課題・解決策等について知識・方法を得る			◎目的：高等学校における道德教育の在り方について理解を深めるとともに、全体計画等の作成を念頭に置き、テーマごとの現状、課題、解決策等について知識・方法を得る		
8月3日（金）	高等学校部会	高等学校部協議 「人間としての在り方生き方に関する教育の展開」 鳴門教育大学大学院学校教育研究科 教授 兼松 慎郎	休 憩	事例発表・協議 「人間としての在り方生き方に関する教育の実践と課題」 山形県立谷地高等学校 教諭 加藤 浩		昼休み	演習2 「学校の教育活動全体を通じて行う人間としての在り方生き方に関する教育の展開」 鳴門教育大学大学院学校教育研究科 教授 兼松 慎郎		演習3 「人間としての在り方生き方に関する教育の各教科等における具体的な教材研究・実践」 ◎目的：各教科等における人間としての在り方生き方に関する教育の充実に向けて」
				◎目的：各教科等における人間としての在り方生き方に関する教育の充実に向けて」			◎目的：各教科等における人間としての在り方生き方に関する教育の充実に向けて」		
8月3日（金）	受付	閉講式	課題協議3 「心を育てる道德教育の具体的展開」 香川大学教育学部附属実践教育センター 教授 七條 正典 ◎目的：道德教育全般について、具体的な理解を深める		閉講式	課題協議4 「研修講師となるために」 文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官 澤田 浩一 ◎目的：各地域で道德教育推進教師を育成するために、道德教育についての理解を深め、各自が本研修の成果等をまとめる			

※日程等について変更することがあります。

- 7 感想 「道德教育」と言っても、これまでになかった新しいことに取り組むのではなくて、要は、私たちがこれまで取り組んできた指導の中にあつた道德教育的な要素に自覚的になり、より生徒の心に訴える指導はいかにあるべきかを探り、実践することが求められているのだということが理解できた。